

教科目名 英語 IA (English IA)

学科名・学年 : 全学科 1年

単位数など : 必修 2単位 (前期1コマ, 後期1コマ, 授業時間 46.5 時間)

担当教員 : 峯本敏男

授業の概要			
中学校で習った英語を更に掘り下げて発展させ、英文法の基礎力をつけさせる。具体的には高校レベルの英文法の習得と演習を行い、基礎英語力の養成への橋渡しを行う。また長期休暇等には課題も出す。			
達成目標と評価方法			大分高専目標 (C2)
(1) 英文法の基本を習得し、基礎的な英語を理解できるようになる。(定期試験)			
(2) 英語の基本的な構文や表現を習得し、基礎的な英語を表現できるようになる。(定期試験)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1 2 3 4 5 6 7	授業オリエンテーション 文 文型 (1) 文型 (2) 文型 (3) 時制 (1) 時制 (2)	授業概要, 学習方法等を説明する。 文の種類を復習する。 第 1, 2, 3 文型を復習する。 第 4, 5 文型を学ぶ。 注意すべき文型について学ぶ。 現在, 過去, 進行形を復習する。 未来形, 未来表現を学ぶ。	【理解の度合い】
8	前期中間試験		【試験の点数】 点
9 10 11 12 13 14	前期中間試験の解答と解説 時制 (3) 時制 (4) 時制 (5) 助動詞 (1) 助動詞 (2) 助動詞 (3)	現在完了形の構文と用法を学ぶ。 過去完了形の構文と用法を学ぶ。 未来完了形の用法を学ぶ。 基本構文, can, may, must について学ぶ。 will, would, shall について学ぶ。 注意すべき助動詞構文と用法を学ぶ。	【理解の度合い】
15	前期期末試験		【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		
16 17 18 19 20 21 22	態 (1) 態 (2) 不定詞 (1) 不定詞 (2) 不定詞 (3) 動名詞 (1) 動名詞 (2)	受動態の基本構文を復習する。 注意すべき受動態について学ぶ。 基本構文と用法を復習する。 不定詞応用表現について学ぶ。 注意すべき不定詞構文を学ぶ。 基本的用法を学ぶ。 応用表現について学ぶ。	【理解の度合い】
23	後期中間試験		【試験の点数】 点
24 25 26 27 28 29	後期中間試験の解答と解説 比較 (1) 比較 (2) 関係詞 (1) 関係詞 (2) 関係詞 (3) 関係詞 (4)	基本的用法を復習する。 最上級と応用表現について学ぶ。 関係代名詞の主格と基本構文を学ぶ。 関係代名詞の目的格と基本構文を学ぶ。 関係代名詞の所有格と基本構文を学ぶ。 that, what の用法について学ぶ。	【理解の度合い】
30	後期期末試験		【試験の点数】 点
	後期期末試験の解答と解説		
履修上の注意	日頃から予習・復習を心がけ、授業中も集中して発話練習にも積極的に取り組むこと。		【総合達成度】
教科書	「総合英語 Forest Intensive English Grammar in 27 Lessons [6th edition]」, 桐原書店。		
参考図書	「総合英語 Forest (フォレスト) [6th edition]」, 桐原書店。		
自学上の注意	「継続は力なり」をモットーに、1日30分は英語に触れる努力をする。		
関連科目	英語 IB, 英語 LL, 英会話, 英語 IIA		
総合評価	達成目標について4回の定期試験および課題で評価する。 総合評価＝定期試験(80%)＋課題(20%)。 総合評価が60点以上を合格とする。 課題を全て提出し、総合評価が40～59点の者に対しては、再試験を行う。実施方法等については授業において明示する。		
			【総合評価】 点